



米投資ファンドEVO FUND、ティアック<6803>をTOBで子会社化



米金融会社のエボリューション・フィナンシャル・グループは22日、音響機器メーカー、ティアックにTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。米楽器大手、ギブソンブランドが持つティアックの全株式（所有割合54.65%）の取得を目的とする。ティアックは同日、TOBに賛同を表明した。2018年に経営破綻したギブソンは音響機器などの不採算事業から撤退し、ギターを中心とする楽器事業に専念する方針を打ち出しており、ティアック株の売却は経営再建策の一環。ティアックの上場（東証1部）は維持される予定。

TOBの実施主体はエボリューション・フィナンシャル・グループ傘下の投資ファンドEVO FUND。買付価格は1株60円で、TOB公表前日の終値147円に対して59.18%のディスカウント。買付予定数は1574万4700株で、これはギブソンのティアック株式の全保有数と同数。買付代金は9億4468万円。買付期間は5月25日～6月23日。決済の開始日は6月25日。公開買付代理人はフィリップ証券。

ティアックは2013年
、国内投資ファンドの傘下から米ギブソンの子会社となった。ギブソンはギターの世界的メーカーとして知られるが、2018年に米連邦法11条（日本の民事再生法に相当）の適用申請を経て、米投資ファンド大手のKKR（コールバーグ・クラビス・ロバーツ）傘下に入り、経営再建を進めている。

エボリューション・フィナンシャル・グループは日本国内に証券業務のEVOLUTION JAPAN証券（東京都千代田区）、資産運用業務のEVOLUTION JAPANアセットマネジメント（同）を設置している。